

問 防犯カメラで安全安心なまちづくりを

小川清治議員



答 カメラ設置補助は考えていない

Q 町内の過去5年間盗難など発生状況は、平成18年38件、平成19年66件、平成20年23件、平成21年33件、平成22年51件、平成23年33件、平成24年4月末8件であり、一番多いのが、車両の盗難である。

Q 町内の過去5年間盗難など発生状況は、平成18年38件、平成19年66件、平成20年23件、平成21年33件、平成22年51件、平成23年33件、平成24年4月末8件であり、一番多いのが、車両の盗難である。

Q 福山市は、平成18年からの事業で現在17カ所設置している。順次一カ所ずつ設置していくことで町民の幸せに繋がる。前向きに考え対応すべきでは。



防犯カメラ設置で監視中



防犯カメラ作動中

問 仁吾川発電所 復旧の見通しは

橋本輝久議員



答 前向きに検討する

Q 7月から再生エネルギー買取制度が始まる。全国の中山間地域では小水力発電への期待が高まる一方、膨大な初期投資が事業を阻む壁となっているが、本町のバイオマスボイラー導入・仁吾川発電所復旧の見通しは。

Q 町内の子供の体力低下が危惧され、体力向上に向けた取り組みが重要だ。特に冬季(12月から3月まで)の4ヶ月間は屋外の活動が制限される。

Q 旧体育館の活用策としては、いい提案である。耐震強度など調査し前向きに検討する。



最稼働を待つ仁吾川発電所

Q 平成26年度開校予定の統合中学校の今後のスケジュールは。

問 神石公民館を元に戻せ

松本彰夫議員



答 実情に応じて対応したい

Q 各地区の公民館が支所に統合されたが、この目的と影響は。

Q 昨年3月議会でのモンキードッグについて、緊急対策事業の中にソフトメニューがあり、これらの該当する事業を精査して町内での取組みを考えている」と答弁されたが、その後の取組みは。

Q 本町には犬の訓練センターがある。ここで訓練し特区を設け試行できないか。

Q 本町では平成19年度より空き家バンク制度の取組みをしている。平成23年度の登録数が16件、問い合わせが56件と増加している。これを定住に



神石公民館が使用していた神石交流センターじんせきの里

問 モンキードッグの取り組みは

横尾正文議員



答 モデル地区を選定し早期に対応

Q 鳥獣被害対策の効果は。また、モンキードッグへの取り組みは。

Q 町長 電気牧柵は、半額補助によってかなり設置が進んだ。また駆除によりイノシシの捕獲数は増加した。

Q モデル地区を選定し、早期に対応したい。近年の空き家の増加対策は。また空き家バンクに利用できない物件は犯罪の温床となる。

Q 平成26年度開校予定の統合中学校の今後のスケジュールは。



山口県仁保地区のモンキードッグ訓練